

『つむぐ』

発行 教育相談室「あした塾」 発行責任者 滝井元之

連絡先 927-0014 石川県鳳珠郡穴水町梶りの197

☎・FAX 0768-56-1152 (自宅☎ 0768-56-1151)



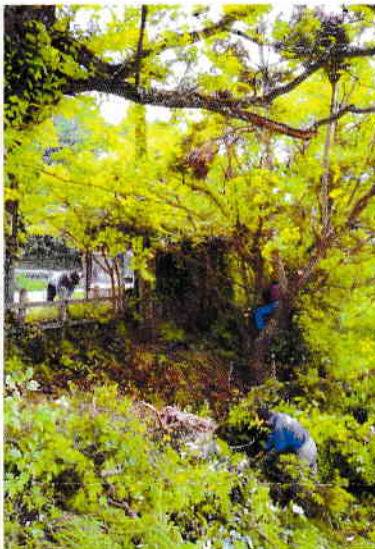
(整備された廃駅と
設置された百年木表示杭)

表示杭は穴水町の佐藤
建築の佐藤政信さんか
ら寄付していただき、門前
町のヤマギイ農社で製
作してもらいました。

廃駅と百年木を生かせば...

ボランティア実施!

5月20日、穴水町にある旧能登
鉄道のワコの廃駅を整備するボ
ランティアが実施されました。
廃駅には32年前に植樹され
た「百年木」という表示杭のある樺
の木があり、その表示杭が
朽ちて読みとれなくなったり、なくな
ってしまっています。



(旧中居駅の整備作業。)

ボランティアには7名が参
加し、その「百年木」の周辺の草刈りや
枯れ枝の伐採などを行い、新し
い表示杭を設置しました。廃の財産にも知らない、この廃
駅と百年木を町の観光資源として生かしてほしいという、
廃駅には年間100人を超える訪問者がいるとのこと。

ササユリ

群生地再生に向けて



これは、看板の設置の他、腐気サグ下の整備、芽を出した
ササユリ周辺の除草などを行いました。昨年植えた球根
は、ほとんどが芽を出し、全体としては200株〜300株
ほどになり、ツボミを持った株も多数見つけることができました。

5月26日、穴水町越の森地区内のササユリ群生地の
再生に向けての活動として、ササユリ保護を啓発す
る看板を新調しました。「越の森ササユリ保存会」の
活動が困難になりました
ので、前会長田小路勝治
さんの思いを引き継ぎ、「穴
水ササユリ会」として活動
していくことにしました。



気温があげられない日
があります。体調に気を
つけましょう。

大事に育てたいものです。看板の原案は穴水町甲の丸山陽平さんによるものです。



ビートルを作ろう!

5月23日、能登トキファンクラブの会員10名が、穴水町乙ケ崎の休耕田の草刈り活動を行いました。この

トキ放鳥に向けて、能登半島の各地で、いろいろな取り組みが報道されていますが、穴水町でも、能登トキファンクラブを中心に活



動が進められています。再生されるビートルにトキが飛んできてくれるかどうかはわかりませんが、この乙ケ崎の地は「能理」の里、トキの聖地として存在することは大きな意味があると思います。(飛んできてほしいですね。)

地は昭和45年1月8日に本州最期のトキ「能理」が捕獲された所で、ビートルとして再生することを目指した活動です。



6月17日(土)、穴水町のとふれあい文化センターで、13:00から能登トキファンクラブセミナーが開催されます。

これまでの活動報告の他、石川県立大学生物資源環境学部准教授 上野祐介先生の基調講演などがあります。

多くの参加をお願いします。



(ビートル作りに参加された皆さん)



5月25日、草刈りが終わらないように、重機を入れての池づくりを行いました。大変な作業でした。

街の御意見番

6月議会に向けて

＊6月議会が始まります。新議員の皆さんは、どのような思いで活動をしていくのでしょうか？行政のチェック役という大事な仕事があります。“市長の懐刀、”という言葉が選挙前の怪文書にありましたが、二元代表制の意義を台無しにしてしまうのは市民の期待を裏切ることになりかねません。大事な議席です。町のため、市民のために生きてほしいものです。

ボラ街の心とらめこり、ア 問い合わせは6月6日です。0768-56-1151 町連絡先